

予算案特集

平成22年度の
予算案を
お知らせします

平和な未来を市民とともに 育む予算

基本方針

1. 分権社会を育む — 参加・協働・市民自治へ
2. 第三次子どもプラン武蔵野の実践 — 子育てしやすいまちづくり
3. 地域リハビリテーションの展開 — 支えられ感のある福祉の充実
4. サステナブル都市の推進 — 気温を1度(1℃)下げる!
5. 安全・安心なまちづくり — 人に優しいまちづくり
6. ファシリティマネジメントの実践 — 都市リニューアルへの挑戦
7. 産業の育成支援 — 景気対策と活力あるまちづくり
8. 魅力あふれる都市形成 — 歩いて楽しいまちづくり
9. 平和・文化の創造 — 11月24日を武蔵野市平和の日!
10. 行財政改革の推進 — 持続可能な都市経営

市政運営の基本理念

武蔵野市は、昨年末に発表された民間調査機関による「都市のサステナブル(持続可能)度調査」において、全国1位に評価されました。これからも、安心して暮らしつづけられるまちづくりを進めていくために、行財政改革をさらに進め、市民の皆さまの市政へのさらなる参加・協働のもと、市民のための市政、市民が主役の市政運営を進めます。

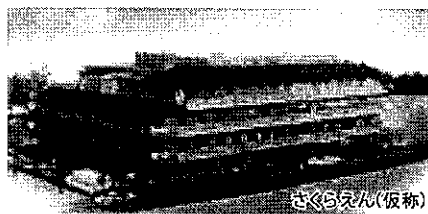


武蔵野市長 邑上守正

主要な施策について

1 市民の健康増進および 高齢者・障がい者を守る 福祉の充実

- ◎地域リハビリテーションの理念を推進し、地域での支援従事者への研修を充実させます。
- ◎乳がん検診を受診しやすい仕組みにします。
- ◎中途障害者デイサービスの実施により、既存のサービスが利用しにくい中途障害者に社会参加の機会を提供します。
- ◎認知症高齢者グループホーム整備に対する助成を行います(境4丁目)。
- ◎特別養護老人ホーム「さくらえん(仮称)」、サテライト型小規模老人保健施設「あんず苑アネックス(仮称)」の開設を支援します。
- ◎都が整備するシルバーピアにライフサポートアドバイザー(LSA)を派遣し、入居者の生活見守りや緊急対応などを行います。



2 子育てしやすい環境 および教育環境の充実

- ◎認定こども園「境こども園(仮称)」の開園に向けて基本設計を実施します。
- ◎三鷹駅北口の武蔵野タワーズ内に開設される認証保育所に運営費補助を行います。
- ◎全市立中学校で学校給食を実施します。また、「武蔵野給食・食育振興財団(仮称)」に調理業務の一部を委託します。



- ◎教育支援センターの相談支援体制を充実・強化します。
- ◎不登校児童・生徒の学校への復帰を支援するため、スクールソーシャルワーカーを配置します。
- ◎図書館の電算システムを再構築し、貸し出し業務の自動化を進めます。

3 持続可能な 環境共生都市づくり

- ◎住宅用太陽光発電設備の設置について助成対象を拡大します。
- ◎市民団体やNPOとの協働により、ごみ減量の啓発を継続的に推進します。
- ◎生ごみ処理回収システムの実証実験を行います。
- ◎第三期環境基本計画を策定します。
- ◎境南町4丁目に「境南中央公園」を整備します。
- ◎仙川水辺環境整備事業を推進します。



4 活力ある都市を目指して

- ◎観光推進計画に基づき、「武蔵野市観光推進機構(仮称)」を設立します。
- ◎第3弾「元気だせ武蔵野商品券」(プレミアム付商品券)を発行します。
- ◎農業振興基本計画を見直し、都市農業の積極的な振興を図ります。



5 安全・安心なまちづくり

- ◎市職員の各種災害への初動体制を強化します。
- ◎市内2カ所の公共施設の屋上にヘリサインを設置します。
- ◎マンホール式の災害用トイレ(市立学校)と災害時仮設トイレ用設備(都立武蔵野中央公園)を整備します。
- ◎集中豪雨による浸水対策として、雨水貯留浸透施設を設置します。



雨水貯留浸透施設

◎新型インフルエンザの強毒化に備え、医薬資器材の補完などを行います。

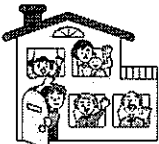
6 市民文化の創造へ向けて

- ◎新型インフルエンザの影響で中止していた青少年海外派遣事業を再開します。
- ◎「武蔵野市平和施策懇談会(仮称)」を設置し、平和施策について検討します。「武蔵野市平和の日(仮称)」の制定に向け、シンポジウムなどを開催します。
- ◎平成25年度に東京都で開催予定の国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の競技の一部が市内で実施されるため、必要な準備を行います。



7 新たなまちづくりの時代へ

- ◎都市マスタープランを改定します。
- ◎第三次住宅マスタープランを策定します。
- ◎「進化するまち NEXT-吉祥寺」に沿った各種イベントの開催などにより、集客活性化のための支援を行います。
- ◎三鷹駅北口駅前広場のバス乗降場を再編します。
- ◎武蔵野の道路整備などを進め、南北一体のまちづくりを推進します。



8 都市のリニューアルの推進

- ◎法政高校跡地に、汚濁雨水の貯留施設を整備するために、用地購入と実施設計を行います。
- ◎「新武蔵野クリーンセンター(仮称)」

の平成29年度稼働を目指し、施設基本計画の検討や生活環境調査を実施します。

- ◎バリアフリー新法に基づき、交通バリアフリー基本構想を改定します。
- ◎「吉祥寺大通り北自転車等駐車場(仮称)」を整備し、荷捌き施設を併設します。
- ◎御殿山に約500台の自転車駐車を整備する民間事業者に、建設費の一部を補助します。

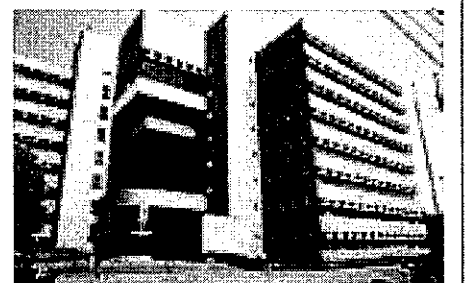
9 市民との協働時代へ 向けての取り組み

- ◎八幡町コミセンの建て替えの基本設計や実施設計を行います。
- ◎三鷹駅北口の武蔵野タワーズ1階に、市民の多目的会議室「かたらいの道市民スペース(仮称)」を開設します。
- ◎分権と協働の時代における新たな自治のあり方に関するシンポジウムや連続講座を開催します。
- ◎市民協働サロンにおける団体活動の活性化を図ります。



10 健全な財政運営と 市役所改革の推進

- ◎事務事業と補助金支出の見直しを進めます。
- ◎第五次職員定数適正化計画を定め、職員定数の適正化を図ります。
- ◎市政運営の基本となる第五期基本構想・長期計画を市民参加のもと、2カ年をかけて策定します。



印は申し込み(特に表記のないものは発行日1日・15日各施設の開館時間より受け付け)、間は問い合わせです。ハガキなどの記入例は9頁を、市内施設の住所などは頁下の欄外などをご覧ください。

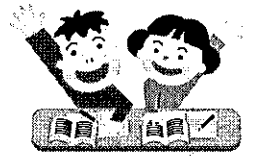
予算案特集

平成22年度予算案の主要な施策

主な事業と予算をお知らせします



22年度の予算案がまとまりましたのでお知らせします。
 一般会計の予算総額は569億4000万円で、前年度比3.2%増になります。
 市民1人当たり42万2209円、1世帯当たりは80万8772円になります。詳しくは8頁をご覧ください。
 財政局課 ☎60-1803 sec-zaisei@city.musashino.lg.jp



1. 健康・福祉

●新規事業 ○拡充事業 ★地図参照

| | |
|--|-----------|
| 1. 健康で暮らし続けるための施策 | |
| 小児・産婦人科救急医療運営費助成事業 | 1300万円 |
| ●乳幼児健診の充実 | 281万円 |
| ○老・成人保健事業(乳がん検診を除く) | 8億4667万円 |
| ○乳がん検診 | 5140万円 |
| ○新型インフルエンザ対策 | 864万円 |
| 2. 就労・自立支援と社会参加の推進 | |
| ○障害者就労支援センター「あいる」の充実 | 3493万円 |
| ○障害者自立支援給付事業(児童デイサービスの充実、中途障害者デイサービスを除く) | 16億2081万円 |
| ○引きこもりサポート事業の充実 | 481万円 |
| 3. 地域で支え合う福祉のまちづくり | |
| 災害時要援護者対策事業 | 107万円 |
| テンミリオンハウス事業 | 9588万円 |
| 4. 安心して暮らせるまちづくり | |
| 被保護世帯援護事業 | 36億6313万円 |
| ●地域リハビリテーション推進事業 | 104万円 |
| ○児童デイサービスの充実 | 4503万円 |
| ●中途障害者デイサービス | 1521万円 |
| 家族介護支援事業 | 1876万円 |
| ●緊急ショートステイ事業 | 900万円 |
| 5. サービスの質の向上と利用者の保護 | |
| ケアマネジャー研修センター運営事業 | 241万円 |
| 6. サービス基盤の整備 | |
| ヘルパー養成研修受講支援事業(ケアキャリア22) | 122万円 |
| ●特別養護老人ホーム「さくらえん(仮称)」施設整備等補助事業 | 1400万円 |
| ●サテライト型小規模老人保健施設「あんず苑アネックス(仮称)」施設整備補助事業 | 4045万円 |
| ●認知症グループホーム施設整備補助事業 | 7080万円 |

2. 子ども・教育

| | |
|-------------------------------|--|
| 1. 子育て支援施策の総合的推進 | |
| 私立幼稚園補助金等助成事業 | 3億950万円 |
| ○子育てSOS支援センター事業 | 2331万円 |
| ●子ども手当支給事業 | 19億5821万円 |
| 2. 親子のふれあいと家庭への啓発 | |
| 家族で手作り・楽しい食卓キャンペーン事業 | 63万円 |
| 子育て支援事業 | 117万円 |
| 3. 子育て支援施設の整備 | |
| ○認可外保育施設助成事業 | 4億9466万円 |
| ○病後児保育事業 | 1671万円 |
| ●境こども園(仮称)開設準備事業 | 3000万円 |
| 4. 学校教育の充実 | |
| 桜野小学校校舎等増築工事 | 3億870万円 |
| 平成20～22年度の 3カ年事業 | 総事業費 20～21年度決算(見込)額 6億8613万円 3億7743万円 |
| ○小学校外国語活動指導員の派遣 | 761万円 |
| ○小学校高学年における理科専科教員の配置 | 937万円 |
| 教員用コンピュータネットワーク構築 | 1億2663万円 |
| ●教育用コンピュータ(パソコン教室)更改 | 1329万円 |
| ○教育相談事業(不登校対策の推進) | 7475万円 |
| ○特別支援教育推進事業(学校支援人材の派遣・特別支援教室) | 3183万円 |

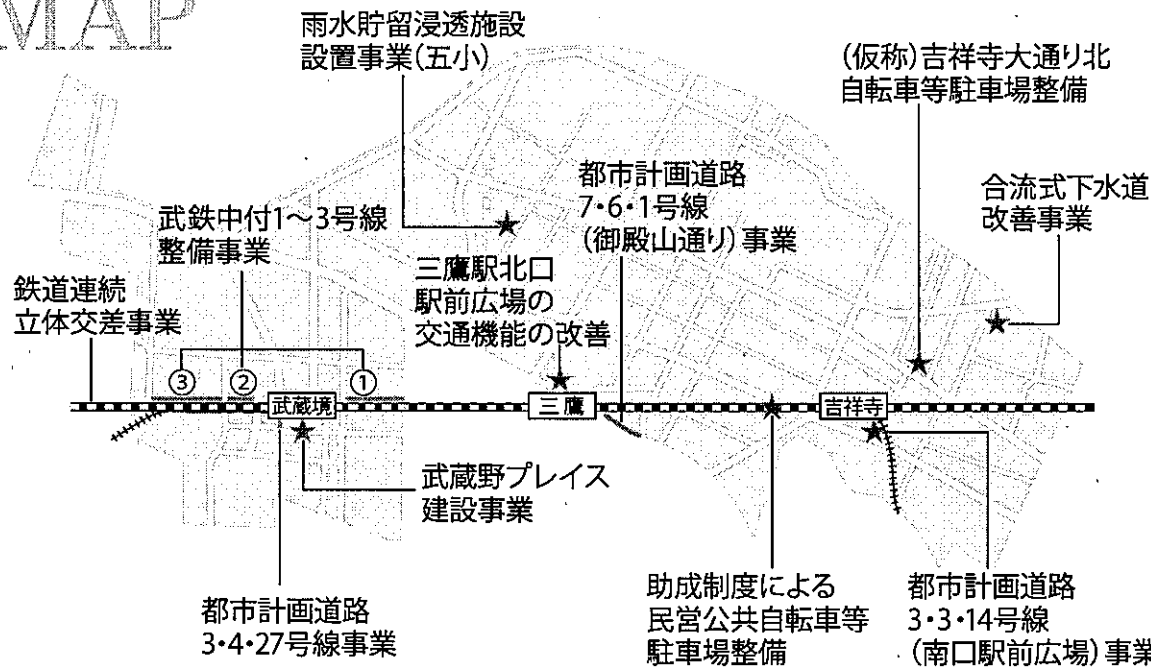
| | |
|--------------------------------|----------|
| ●武蔵野給食・食育振興財団(仮称)に対する調理業務の一部委託 | 1億9413万円 |
| 5. 青少年施策の充実 | |
| ○市立自然の村の管理運営 | 4108万円 |
| 地域子ども館事業 | 1億3070万円 |
| ○学童クラブ事業 | 2億5504万円 |
| 6. 生涯学習施策の拡充 | |
| ●図書館電算システム更改,中央図書館1階フロア改修工事 | 1億3664万円 |

3. 緑・環境・市民生活

| | |
|-------------------------------------|----------|
| 1. 持続可能な都市の形成 | |
| 市域CO ₂ 排出削減推進事業 | 495万円 |
| 二酸化炭素排出削減行動助成事業 | 1715万円 |
| ○太陽光発電設備の設置 | 3350万円 |
| ●武蔵野市公共施設(市庁舎)省エネ改修事業 | 2150万円 |
| ●第三期武蔵野市環境基本計画策定事業 | 599万円 |
| 小規模事業者に対する事業系ごみの排出指導事業 | 779万円 |
| ○レジ袋削減の推進 | 209万円 |
| ○剪定枝葉資源化事業 | 1268万円 |
| ●生ごみパイロット事業 | 627万円 |
| ○集団回収事業 | 4478万円 |
| ●ごみ減量協働事業 | 150万円 |
| ●プラスチック製容器包装(硬質プラ)資源化事業 | 378万円 |
| ○ごみ便利帳の改訂 | 546万円 |
| ○新武蔵野クリーンセンター(仮称)建設事業 | 5253万円 |
| ●クリーンセンター周辺道路整備 | 4300万円 |
| ○環境舗装事業 | 2億4060万円 |
| 2. 緑豊かな都市環境の創出 | |
| ○公園等建設事業 | 9億9402万円 |
| 緑の表彰制度 | 54万円 |
| 未来へ育て! 苗木すくすく大木計画 | 160万円 |
| ●自然環境等実態調査 | 997万円 |
| 3. 身近な自然の回復と保全 | |
| 仙川水辺環境整備事業 | 7930万円 |
| 4. 農業の振興 | |
| 武蔵野市農業振興基本計画の見直し | 140万円 |
| 5. 商工業の振興 | |
| ●NEXT-吉祥寺活性化事業補助 | 1000万円 |
| ○武蔵野市活性化委員会補助事業(商工会議所補助事業) | 284万円 |
| 装飾街路灯維持管理経費補助事業 | 680万円 |
| 新・元気を出せ商店街事業 | 8189万円 |
| ○プレミアム付商品券事業 (第3弾「元気だせ武蔵野」商品券発行) | 3000万円 |
| ○商店街情報発信事業 | 600万円 |
| Mu~SHOP事業 | 332万円 |
| 小規模企業者への補助事業 | 5365万円 |
| 6. 都市観光の推進 | |
| ●観光推進機構(仮称)設立事業 | 2800万円 |
| 7. 真に豊かな消費生活の推進 | |
| ○消費生活センターの管理運営 | 2149万円 |
| 8. 防犯性の高い快適なまちづくり | |
| 生活安全対策(ホワイトイーグル,ブルーキャップ,市民安全パトロール隊) | 1億409万円 |
| 9. 防災態勢の強化 | |
| ○災害対策職員住宅 | 1671万円 |

この特集に関するお問い合わせは、財政局課 ☎60-1803へ

MAP



JR中央線高架化事業(武蔵境駅)



青空タウンミーティング



仙川水辺環境整備事業

| | |
|--------------------------|-------------------------|
| ●可搬式ポンプの導入 | 149万円 |
| ○防火水槽新設工事 | 1800万円 |
| ○家具転倒防止器具普及事業 | 5208万円 |
| ●災害拠点病院機能向上費補助金 | 1億5000万円 |
| ○災害用トイレの整備 | 1618万円 |
| ●ヘリサインの整備 | 100万円 |
| ○デジタルMCA無線の導入 | 4126万円 |
| 10.市民活動の活性化と協働の推進 | |
| ●八幡町コミセンの建て替え | 2869万円 |
| ●かたらいの道 市民スペース(仮称)の管理運営 | 1004万円 |
| 市民協働サロンの運営 | 1196万円 |
| 11.男女共同参画社会の実現 | |
| ○男女共同参画施策の推進 | 1589万円 |
| 12.都市・国際交流の推進 | |
| ルーマニアとの交流・協力事業 | 1234万円 |
| 国際交流協会補助事業 | 6479万円 |
| 13.生涯スポーツの振興 | |
| ○第68回国民体育大会(東京国体)開催準備 | 100万円 |
| 14.特色ある市民文化の発展 | |
| ●平和事業 | 379万円 |
| ひと・まち情報創造館 武蔵野プレイス 建設事業★ | 29億7061万円 |
| 平成17~23年度の7カ年事業 | 総事業費 73億6493万円 |
| | 17~21年度決算(見込)額 43億143万円 |
| | 23年度予定額 9289万円 |

4. 都市基盤

| | |
|----------------------------|-----------|
| 1.連携・協働が支える信頼のまちづくり | |
| 都市マスタープランの見直し | 961万円 |
| 2.地域の特色を活かすまちづくりの推進 | |
| ●景観道路事業 | 1510万円 |
| 3.利用者の視点と発想を重視するまちづくり | |
| 公共施設保全整備 | 2億7143万円 |
| 4.上水道の整備・充実 | |
| 配水管網整備の推進 | 4億8191万円 |
| 5.下水道の再整備 | |
| 臭気対策支援事業 | 150万円 |
| ○合流式下水道改善事業★ | 12億5623万円 |
| ○雨水貯留浸透施設設置事業★ | 4670万円 |
| 6.道路ネットワークの整備 | |
| 道路新設改良事業 | 1億8242万円 |
| ○橋りょう新設改良事業 | 6880万円 |
| 狭あい道路拡幅整備事業 | 6054万円 |
| 7.安全で円滑な交通環境の整備 | |
| 交通バリアフリー基本構想の改定 | 879万円 |
| ○市民交通計画等の改定 | 500万円 |
| ○歩道上の利用登録駐輪場閉鎖に伴う放置防止指導の強化 | 4601万円 |

| | |
|--|-------------------------|
| ●(仮称)吉祥寺大通り北自転車等駐車場の整備★ | 2億7797万円 |
| ●助成制度による民営公共自転車等駐車場整備★ | 3010万円 |
| 8.住宅施策の総合的展開 | |
| ●都営武蔵野緑町二丁目第3アパートシルバーピアへのLSA(ライフサポートアドバイザー)派遣等事業 | 534万円 |
| 民間住宅耐震改修助成事業 | 1080万円 |
| 民間住宅耐震診断助成事業 | 800万円 |
| ●武蔵野市第三次住宅マスタープラン | 715万円 |
| 9.住宅とまちの防災対策の推進 | |
| 建築物耐震性相談事業 | 151万円 |
| 安全・賑わいのまちづくり促進型耐震助成 | 980万円 |
| 10.吉祥寺圏の都市基盤整備 | |
| 都市計画道路3・3・14号線(南口駅前広場)事業★ | 5000万円 |
| ○吉祥寺方式物流対策委員会運営支援 | 500万円 |
| 11.中央圏の都市基盤整備 | |
| ●交通事業者・市・国の協働による三鷹駅北口駅前広場の交通機能の改善★ | 2010万円 |
| ○都市計画道路7・6・1号線(御殿山通り)事業★ | 2億3840万円 |
| 12.武蔵境圏の都市基盤整備 | |
| 鉄道連続立体交差事業★ | 2億8249万円 |
| 平成7~25年度の19カ年事業 | 総事業費 49億5319万円 |
| | 7~21年度決算(見込)額 37億7559万円 |
| | 23年度以降予定額 8億9511万円 |
| 武蔵境駅舎周辺環境整備計画 | 7650万円 |
| 都道123号線拡幅整備事業 | 2500万円 |
| ○都市計画道路3・4・27号線事業★ | 720万円 |
| 平成22~23年度の2カ年事業 | 総事業費 2270万円 |
| | 23年度予定額 1550万円 |
| ○武鉄中付第1,第2,第3号線整備事業★ | 2726万円 |

5. 行・財政

| | |
|------------------------|----------|
| 1.市民パートナーシップの積極的推進 | |
| 分権と協働の時代における自治体運営の検討 | 100万円 |
| 市民と市長のタウンミーティング | 159万円 |
| ○市民雇用創出事業 | 7億3130万円 |
| 2.市民ニーズに応えるサービスの提供 | |
| ○電子自治体共同運営 | 1136万円 |
| ●市民意識調査の実施 | 347万円 |
| 3.積極的な情報発信と情報セキュリティの徹底 | |
| ○ホームページ運営 | 692万円 |
| ○季刊誌発行 | 1328万円 |
| 4.健全な財政運営の維持 | |
| ●第五期基本構想・長期計画策定 | 1263万円 |
| 5.時代の変化に対応する柔軟な行政運営 | |
| 総合事務支援システムの再構築 | 7753万円 |

目録は申し込み(特に表記のないものは発行日1日・15日各施設の開館時間より受け付け)、問は問い合わせです。ハガキなどの記入例は9頁を、市内施設の住所などを下欄外などをご覧ください。

予算案特集

予算の規模と特色,内訳について

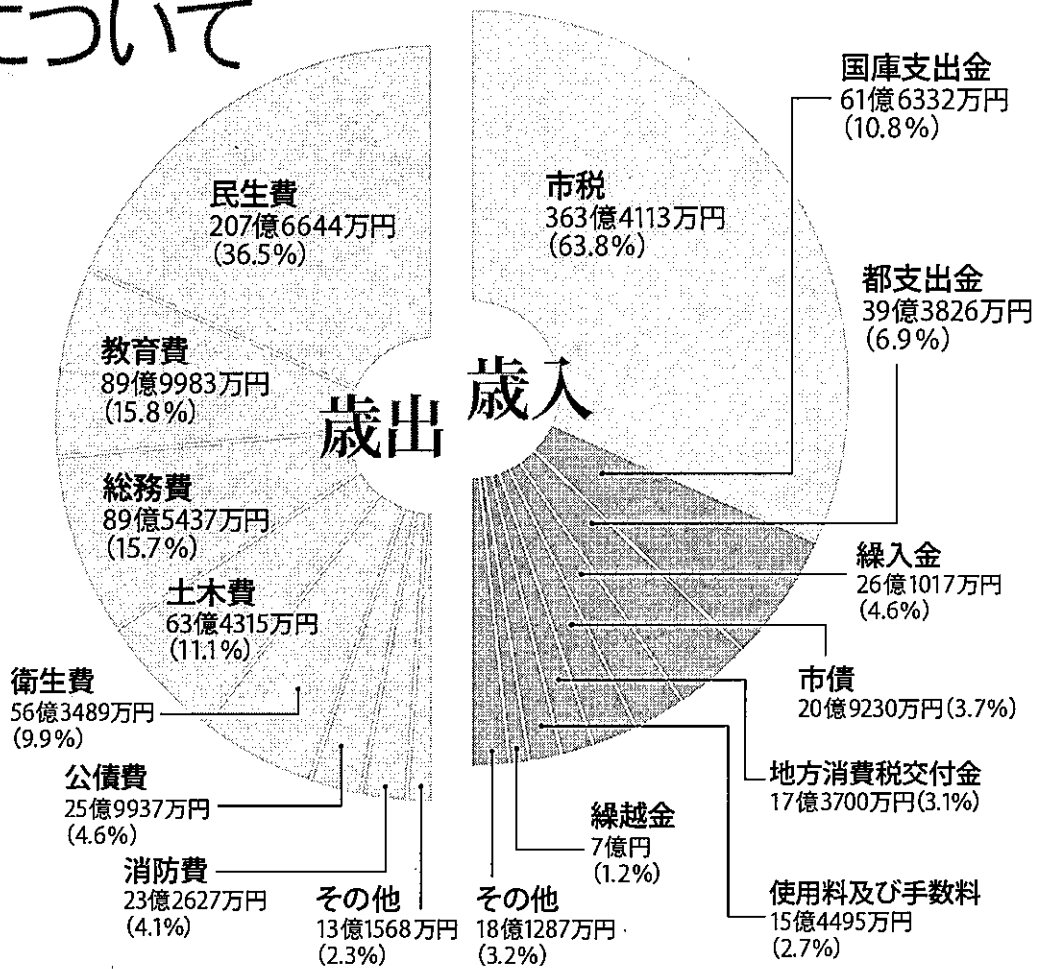
世界的な経済金融危機の影響を受け、市でも法人市民税の減少が継続しています。一方、大規模償却資産の東京都課税分が発生しないことにより固定資産税が増となる面もあります。第四期長期計画・調整計画の着実な実行のため、限られた財源を計画的、効率的に配分することを基本に編成しました。

予算の特色

- 物件費 健康診査委託料,子宮がん検診委託料,有料ごみ袋管理配送等委託料などが減になったものの,学校給食調理業務委託料,武蔵野プレイス庁用器具費,図書館電算処理委託料の増などにより,前年度比2.7%,3億5081万円の増となりました。
- 人件費 職員の給与や退職手当などを見込んだもので,職員定数適正化計画の推進,給料表の改定,期末勤勉手当の減少などによる減があるものの,退職手当,共済組合負担金などの増により,前年度比0.1%,708万円の増となりました。
- 扶助費 子ども手当支給事業費,生活保護費,障害者福祉費,保育所運営委託料,乳幼児および義務教育就学児医療費助成金の増などにより,前年度比34.3%,27億1590万円の増となりました。
- 投資的経費 武蔵野プレイス建設事業費,自転車対策事業費などの増があるものの,小中学校施設改修工事費,公園用地購入費,共同調理場改修工事費の減などにより,前年度比16.6%,14億6919万円の減となりました。

一般会計歳出予算の主な性質別構成比率 (単位:%)

| 区分 | 構成比率(平成) | | 増減率 |
|-------|----------|------|-------|
| | 22年度 | 21年度 | |
| 物件費 | 23.9 | 24.0 | 2.7 |
| 人件費 | 20.4 | 21.0 | 0.1 |
| 扶助費 | 18.7 | 14.3 | 34.3 |
| 投資的経費 | 12.9 | 16.0 | △16.6 |
| 補助費等 | 10.2 | 10.7 | △1.1 |
| 繰入金 | 7.8 | 7.2 | 11.6 |
| 公債費 | 4.6 | 4.9 | △4.8 |



一般会計予算は、総額569億4000万円
前年度比3.2%,17億4000万円の増となりました

一般会計歳入・歳出の内訳

歳入

- 市税 歳入の根幹をなす市税は,前年度比8403万円増の363億4113万円を計上しました。法人市民税では2億1937万円の減を,個人市民税では4億2827万円の減を,固定資産税では7億4938万円の増を見込みました。
- 国庫支出金 子ども手当負担金や生活保護費負担金の増などにより前年度比28.1%増となりました。
- 都支出金 公立学校施設耐震化支援事業補助金の減はあるものの,子ども手当負担金および障害者自立支援給付費都負担金の増などにより,前年度比13.1%増となりました。
- 繰入金 財政調整基金繰入金の増額などにより,前年度比14.8%増とな

りました。

- 市債 公園建設事業債4億9230万円および「ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス」建設事業債16億円を計上し,前年度比7.9%増の20億9230万円となりました。
- 歳出
- 民生費 人件費,児童手当等支給事業費などの減はあるものの,子ども手当支給事業の創設,生活保護費扶助費,障害者福祉費扶助費,認知症グループホーム等の介護保険施設整備費補助金,認可保育所および東京都認証保育所の運営委託料,国民健康保険事業会計への繰出金の増などにより,前年度比18.4%,32億2417万円の増となりました。

- 教育費 「ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス」建設事業費,学校給食調理業務委託料および図書館電算処理委託料などの増はあるものの,小中学校施設改修工事費および維持修繕工事費,北町・桜堤調理場改修工事費並びに中学校配膳室改修工事費の減などにより,前年度比1.2%,1億898万円の減となりました。
- 総務費 市税選付金などの減はあるものの,国勢調査費,参議院議員・都知事・市議会議員選挙費,八幡町コミセン建設実施設計費,住民票自動交付機の移設委託費,「かたらいの道 市民スペース(仮称)」の開設などの増により,前年度比2.7%,2億3766万円の増となりました。

- 土木費 自転車対策事業費,都市計画画道路7・6・1号線事業費,武蔵中付2号線用地購入費などの増はあるものの,公園用地購入費,市営住宅建設費,区画道路整備用地購入費の減などにより,前年度比12.0%,8億6587万円の減となりました。
- 衛生費 クリーンセンター周辺道路整備工事費,庁舎省エネ改修工事費,健康増進事業費などの増はあるものの,人件費,クリーンセンター施設の改修等工事費,子宮がん検診委託料の減などにより,前年度比7.9%,4億8160万円の減となりました。
- 公債費 前年度比1億3106万円,4.8%の減となりました。

市民1人あたりの予算額 **42万2209円**

人口:13万4862人
世帯数:7万403世帯
(平成22年1月1日現在)

1世帯あたりの予算額 **80万8772円**

| | |
|--------------------|-----------------|
| 高齢者,障害者福祉などのために | 10万939円 |
| 学校教育,図書館やスポーツ振興に | 6万6734円 |
| 子育て支援のために | 5万7051円 |
| 行政運営のために | 5万381円 |
| 道路,公園整備などまちづくりに | 4万8448円 |
| ごみ処理,環境保全のために | 2万7408円 |
| 市債の償還に | 1万9274円 |
| 消防,防災対策に | 1万7249円 |
| 市民の健康を守るために | 1万5200円 |
| 文化,コミュニティ,国際交流のために | 1万1182円 |
| 商業振興や消費者保護のために | 3840円 |
| 市議会運営に | 3067円 |
| その他 | 1436円 |
| 計 | 42万2209円 |
| 人件費にかかる予算額(再掲) | 8万6196円 |

会計別予算額

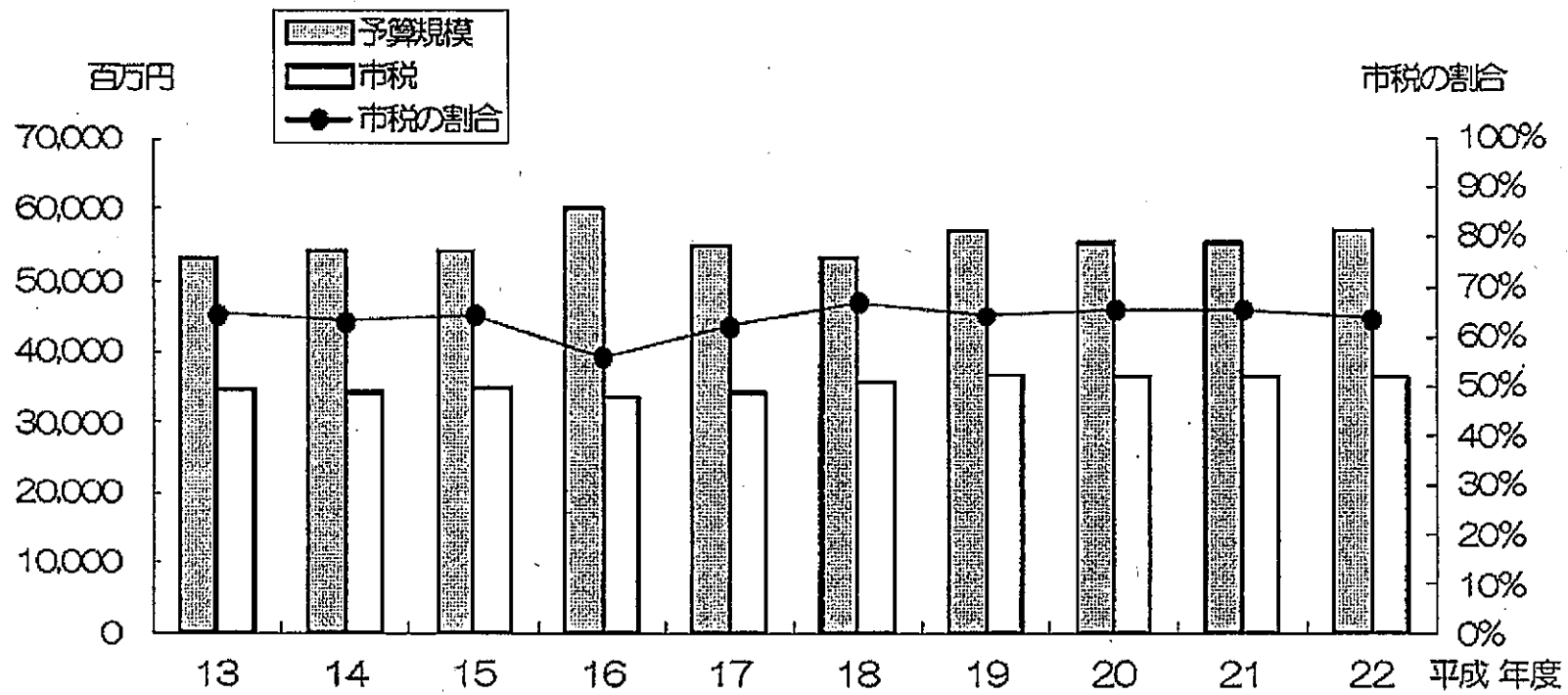
| 会計名 | 平成22年度 | 平成21年度 | 比較 | |
|------------|-------------------|-------------------|------------------|-------------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 一般会計 | 569億4000万円 | 552億円 | 17億4000万円 | 3.2% |
| 下水道事業会計 | 35億7949万円 | 25億9680万円 | 9億8269万円 | 37.8% |
| 国民健康保険事業会計 | 113億7228万円 | 114億4555万円 | △7327万円 | △0.6% |
| 老人保健(医療)会計 | 2277万円 | 2925万円 | △648万円 | △22.2% |
| 後期高齢者医療会計 | 27億3843万円 | 26億4038万円 | 9805万円 | 3.7% |
| 介護保険事業会計 | 90億403万円 | 86億8309万円 | 3億2094万円 | 3.7% |
| 合計 | 836億5700万円 | 805億9507万円 | 30億6193万円 | 3.8% |

水道事業会計予算額

| 区分 | 平成22年度 | 平成21年度 | 比較 | |
|-------|-----------|-----------|-----------|--------|
| | | | 増減額 | 増減率 |
| 収益的収入 | 37億2842万円 | 35億5662万円 | 1億7180万円 | 4.8% |
| 収益的支出 | 36億9011万円 | 35億4611万円 | 1億4400万円 | 4.1% |
| 資本的収入 | 1677万円 | 3億3034万円 | △3億1357万円 | △94.9% |
| 資本的支出 | 10億6852万円 | 15億9421万円 | △5億2569万円 | △33.0% |

この特集に関するお問い合わせは,財政課 ☎60-1803へ

一般会計予算規模と市税の推移

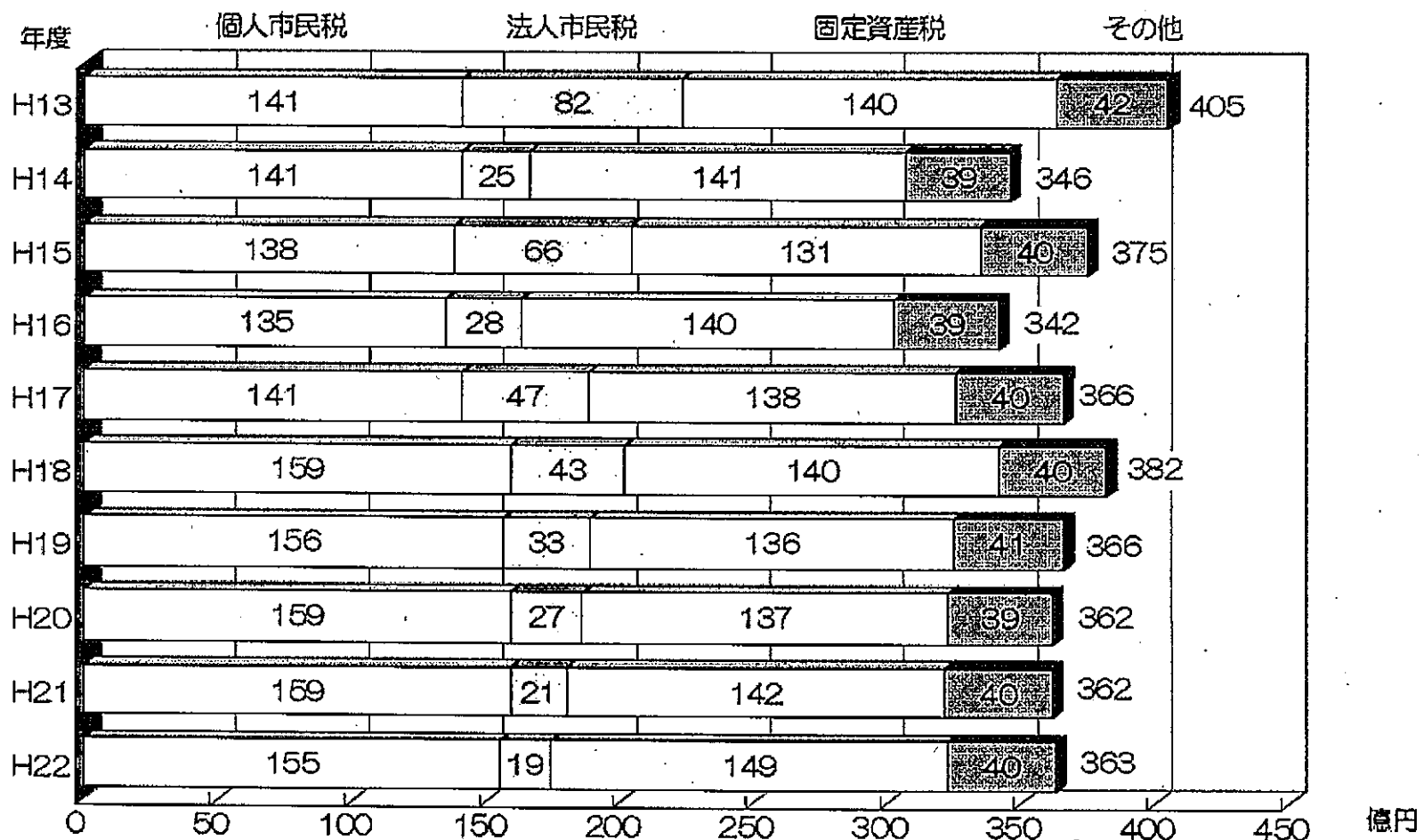


(単位：百万円)

| 年 度 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 予算規模 | 53,300 | 54,200 | 54,300 | 60,300 | 54,800 | 53,100 | 56,950 | 55,280 | 55,200 | 56,940 |
| 伸び率 | 1.7 | 1.7 | 0.2 | 11.0 | △ 9.1 | △ 3.1 | 7.3 | △ 2.9 | △ 0.1 | 3.2 |
| 市 税 | 34,560 | 34,364 | 35,001 | 33,700 | 34,129 | 35,608 | 36,670 | 36,268 | 36,257 | 36,341 |
| 伸び率 | 2.8 | △ 0.6 | 1.9 | △ 3.7 | 1.3 | 4.3 | 3.0 | △ 1.1 | 0.0 | 0.2 |
| 市税の割合 | 64.8% | 63.4% | 64.5% | 55.9% | 62.3% | 67.1% | 64.4% | 65.6% | 65.7% | 63.8% |

※ 平成16年度の予算規模は減税補てん債借換費を含んだ金額

市税額の推移



※ 平成20年度までは決算額、平成21年度は決算見込額、平成22年度は当初予算額である。